

さいたま市立植水小学校

〒331-0057 さいたま市西区中野林225-1

TEL 048-624-4235

FAX 048-624-2280

Web ページ <http://uemizu-e.saitama-city.ed.jp/>

E-Mail uemizu-e@saitama-city.ed.jp

令和3年度5月号 令和3年4月30日発行



学校だより

～創立133周年～

「ありがとう」 感謝の気持ちを大切に

校長 大塚 雅之

さわやかで暖かな日差しが心地よく、風薫る季節の喜びを感じ、様々な活動をするにはとてもよい時期になってまいりました。一方で、緊急事態宣言が4都府県に発令され、埼玉県においても、さいたま市等で「まん延防止等重点措置」が発出されるなど、未だ感染症の猛威に不安を抱かざるを得ない情勢です。

このような状況下での学校生活においては「学校の新しい生活様式」をもとにしっかりと感染症対策を講じ、できる範囲の中でできることを、「安全・安心」を第一に考え、工夫しながら日々の教育活動に取り組んでいます。

さて、先日の講話朝会で「何事にも感謝の気持ちをもつことが大切である」という話をしました。人はそれぞれに思いや考えをもっています。自分と同じような、似ているような、あるいはまったく違う、多種多様なものです。このように、いろいろな考えや思いに出会える機会があり、その場が提供される学校生活はとてもよい経験を重ねることができる最適の場所です。学級や学年、学校でたくさんの人たちとの交流によって、新しい発見があり、豊かな発想で自己啓発していくことができます。このような場所があり、この場所にいられることで、たくさんの人とともに学べることはとてもありがたいことなのです。

今後はさらに「GIGAスクール構想」によるタブレット端末の活用によって、より多くの様々なそれぞれの考え等が共有され、学びを高めていけることもありがたいことです。周りには、いろいろなことを教えてくれる人、声をかけてくれる人、支え助けてくれる人、直接見えなくても周りでみんなのために役立つ活動をしている人など、感謝すべき人がたくさんいるのです。



例えば、友達と言い争う場面があり、けんかになってしまうこともあるでしょう。そのとき、ほんの一瞬でも冷静に考えてみると、こうして言い争える相手がいるというよさ、自分が気付かないところや足りないところについて言ってくれたことのよさなど、探せばきりがなくらい感謝すべきことがあると思います。いつでも、どんなときでも「感謝」の気持ちがあると、こうした違った面からの考え方もできるようになるのではないのでしょうか。

人とかかわりの中で、「おかげさま」、「おたがいさま」の精神で接していたならば、自然と感謝の気持ちが溢れてくるものです。日頃から「ありがとう」が様々な場面で自然に伝えられることはたいへん素晴らしいことです。「ありがとう」を意味する言葉は、世界共通の温かく、素敵な言葉です。そしてその言葉が交わし合えれば、自分自身をよりよくしていくための糧となり、互いによい関係を築くためのコミュニケーションツールにもなります。あいさつと感謝の二刀流を駆使し、いろいろな場面で、様々な人たちとかかわる中で、お互いを高め合い、楽しい生活が送れるようにしてまいります。

これからも、一人ひとりが感謝の気持ちを大切にし、温かな気持ちで生活していくことで、充実した学びがいのある教育活動が行えるようよう努めてまいります。しかしながら、これは決して学校だけでできるわけではありません。日頃より、支え、見守り、協力していただいている保護者や地域の皆様のお陰でもあると感謝申し上げます。ありがとうございます。これまで同様、連携・協働し、ともに歩む学校となりますよう、スクール・コミュニティ構築への御理解と御支援、御協力のほどよろしく願いいたします。